

大町病院を守る会会報

No. 59

2018年3月発行

大町病院を守る会

発行責任者北村喜男



雪遊び交流会・ジビエを楽しむ

雪遊び交流会が1月28日(日)大町市郊外中山高原で開催され参加者スタッフ、インストラクターなど約40人が冬の大自然を満喫しました。快晴に恵まれ午前9時30分に開会集会を行い、北村喜男会長があいさつ、その中で1月より大町病院産婦人科に着任された、桑原良奈先生家族を紹介、歓迎の意を表しました。

続いて渋田見博実行委員長から日程や注意事項について説明があり農園カフェラビットの小屋へ荷物を置いたのち交流会に移りました。



雪にまみれて交流会・・・中山高原にて



「雪上さんぽ」は雪上車で森の入り口まで移動しかんじきを履いて林の中を40分ほど歩きました。新雪を踏みながらゆっくり歩き汗がにじんできました。インストラクターは「ぐるったネット」の北アルプスネイチャーガイドの梅田・竹花・メグさんに対応していただきました。

「ドテポッポ」はスノーモービルにそりを連結して乗ります。順番を待ちながら何回も乗って雪煙を浴びながらスピードを楽しみました。

「雪上ゲーム」では雪の塔づくり；新雪で固まらない雪をどうやって高く積み上げるか難しい作業でした。



宝探しはポールで区切られた新雪の中にミカン・オレンジ・リンゴ・キンカン・ラッカセイなどを投げ入れカモフラージュされた宝物をゲットしようとするものです。投げ入れた穴を目当てに進むとそれは雪玉であったり、深く潜っているミカンはなかなか探すのに苦戦を強

いられました。それでもたくさん探して子供たちは大喜日です。スノーフラッグは新雪の丘に旗を立て、それを下からかけて上り取るゲームです。雪に足を取られなかなか走れません。子供たちがす早く旗を独占しました。雪にまみれ小さな子供から大人まで童心に帰って楽しみました。

お昼は子どもと大人に別々に用意された2種類のカレーを頂きました。お代わりをしながらおいしいジビエ料理を堪能しました。

最後は「じゃんけんゲーム」です。用意されたスポーツ用品の賞品を目当てに奮闘しました。残念賞も用意され楽しいひと時を過ごしました。会場の除雪・整備など大変お世話になった種山博茂事務局長の閉会挨拶で交流会を閉じました。寒い中準備等でお世話頂いた実行委員会の皆さん

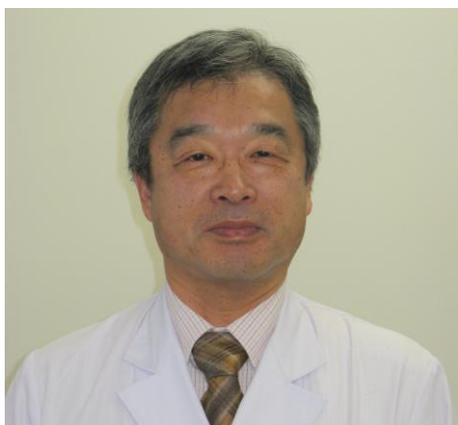
ありがとう
ございました。



井上病院長が仕事納め式で講話の訓辞

効率化を進め、全員の力で病院経営を立て直そう

- ◆・・・2月6・7日、大糸タイムス紙上で2回にわたり病院経営再建を取り上げる特集がさ・・・◆
- ◆・・・れました。それに先立つ12月29日、病院の仕事納めに病院長・事業管理者井上善博・・・◆
- ◆・・・先生が職員を前にお話をされました。その要旨を掲載します。守る会は病院経営の健・・・◆
- ◆・・・全化を全職員で取り組むことを応援するとともにし、健全化が成功するようお願いしてい・・・◆
- ◆・・・ます。みんなで考え、みんなで応援していこうではありませんか。ここにその講話・・・◆
- ◆・・・の要旨を掲載します・・・◆



大町病院は平成29年病院機能評価審査を受け認定された。これにより地域に根差し、安全安心、信頼と納得の得られる医療サービスを提供すべく日常的に努力している病院であるとの評価を受けた。また、5人の初期研修医と信大からの短期研修医や臨床実習生が研修を当院で受けるようになり、若い先生が多く集まり病院の雰囲気が変わった。産婦人科も1月より新しい産婦人科の先生（桑原先生）が赴任して来られる。深松先生が秋より一人でお産を継続された事には深く感謝する。

当院はここ数年多額の赤字を計上している。経営悪化の原因は20年以上前に建設した東病棟の起債償還、西病棟の耐震改修と南棟の建設、電子カルテの導入等に対する借り入れの返済に加え、診療単価を引き上げるためスタッフを増員するも医師不足のため収益増加を得られず人件費が膨らんでしまった事にある。みなさんの努力にもかかわらず、今年度の赤字額は5億円を超えると予想する。このままで良いはずがなくこのままだと病院が立ちいなくなる可能性がある。12月19日の幹部会で来年度の許可病床数を199床にする方針を決め、一昨日の運営会議で発表した。その規模に見合ったスタッフはどの程度必要か考えたい。労働生産性、つまり医業収益を職員数で割った値は28年度において886万9千円で県内病院に比較し200万から300万低い。労働分配率つまり給与費を医業収益で割った値（人件費率）は73.7%と非常に高い。せめて60%前半に抑えたい。収益に比べ職員が多いため1人あたりの収入は少ないということになる。皆さんは意外に感じられるだろう、こんなに忙しく働いているのにそんな馬鹿など。言葉でいえば簡単だが、各部署で仕事をどうやってやれば無駄を省き効率的にできるかを考える必要がある。そんなことは幹部職員が考えることで自分は適当に働いてお金をもらえればいいんだという考えだと結果的には病院を潰してしまう事になるだろう。

大町病院はなくして良い病院ではない。収益を向上させ支出を減らすにはどうしたら良いか、一人一人に考えてもらう必要がある。

産婦人科に桑原先生着任 雪上交流会に参加

1 月着任しました桑原良奈先生に自己紹介をお願いしました。またお手紙もしたためられていました。

「はじめまして。市立大町総合病院産婦人科に勤務となりました桑原良奈です。出身は 広島県です。1 歳の娘と夫と共に大町市に越してきました。夫は農業をし、娘は自然の中で遊ぶのが大好きです。私も、散歩をしたり薪割りをしたり、体を動かすことが好きです。大町市に来て、空気が澄んでいて、街から山が見えて、なんだかホッとしています。この大町市で豊かな自然を感じながら妊婦さんと子供達と散歩をする会をしたいと思います。興味ある方はお声かけください。これから、よろしくお願いします。」



先日は、雪あそびの会

で大変お世話になりました。

家族 3 人、とっても楽しませてもらいました。準備など大変だったと思います。ありがとうございました。雪遊びの会の最後のご挨拶で、昔と違って、体を動かす機会が減っていきっており、危惧されると。おっしゃっておられましたがその通りだと思います。

私が今まで妊娠出産をみてきたなかでも、妊婦さんの体力低下による難産は、とても多いと思っています。大町病院勤務にあたって、安産につなげるため、妊婦さんの体力 up をはかるため、散歩の会をしたいと思います。みんなで、わいわいと歩くことで、妊娠中から周りとのコミュニケーションを取れて、産後も地域でお母さん達の連携が強くなり、子育てもしやすくなってくると思います。散歩は先日のような雪の上をかんじきで歩くとか、雪が溶けて歩きやすくなれば街中やハイキングでもいいと思っています。ただ、私は越してきたばかりで、土地に詳しくなく散歩に適した道を探しています。また、一緒に散歩をしてくれる方々も探しています。皆様のお力、お知恵を拝借できれば、ありがたいと思っています。よろしくお願いします。市立大町総合病院 産婦人科 桑原 良奈



人間ドックは大町病院で

人間ドックで嫌なのは胃カメラを飲み込むことです。大町病院では県下 4 病院でしか行われていない**プロポーサル麻酔**を実施し、気が付くと苦痛を伴わずに胃カメラ検診が終わっています。脳ドックも高度の診療技術を持つ青木俊樹先生が担当です。ぜひ利用しましょう。1 日ドックは新築なった検診棟でスムーズに検査が進み 12 時にはすべての検診が終わります。ぜひ利用してください。

脇田隆寛先生（一般内科）が着任

2月1日に着任した脇田先生に自己紹介をお願いしました。

専門分野：家庭医

出身：岐阜県 出身大学：秋田大学 平成22年卒

一言：初めまして、内科医の脇田隆寛と申します。不馴れなこともありご迷惑をおかけすることと思いますが、皆様のお役に立てるよう精進いたしますので、どうぞよろしくお願いいたします。



●医師を目指したきっかけは？

父を病気で亡くしたことが医師になろうとしたきっかけのひとつにあると思います。

●先生の専門分野は？

一般内科。後期研修では「救急医療に軸足を置いた家庭医」としての訓練を受けました。研修終了後もその理念の継承を心がけています。

●趣味は何でしょうか？

ロードバイク、野鳥観察、読書。大町市に住むことを幸いに、以前に楽しんでいた登山を再開したいと考えています。

●地域の皆さんへメッセージをお願いします。

不慣れなどのために当初はご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、地域の皆様の健康にお役にたてるよう精進いたしますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

病院の皆さんへありがとうのメッセージ

2月9日ありがとうポストを開扉しました。沢山のありがとうメッセージが寄せられました。ここに会報に掲載させていただくとともに宛名のあるメッセージは先生に直接お渡しします。また質問や提言は直接病院へおとどけしました。皆様からのメッセージありがとうございました。

♥あけましておめでとうございます。
守る会の一員です 会費を納めるだけの会員で何一つ手伝えることが出来ず心苦しく思っています 昨年の暮れ急遽入院させていただいて主治医の先生をはじめスタッフの皆様の手厚い看護のおかげ様で1週間で退院となりました 主治医の先生をはじめスタッフの皆様のやさしさや明るさ、至れり尽くせりしていただきましたるに感謝でいっぱい。手を合わせずにはられませんで



した。ただの一老婆をこんなに大切にしてくださいでもったいなく涙が流れました。この感謝をどう表現したらよろしいのでしょうか言葉を知りません。心から厚くお礼申し上げます。大町病院はなくてはならない大事な病院です。守る会にお一人でも多くご入会下さいますように願っております。まづはお礼まで。 平成 30 年 1 月 5 日 (大町病院を守る会々会員)



産婦人科

♥とても親切になってくださる先生と看護師の皆さんのおかげで心も癒されました。全部お任せできました。本当に本当にお世話になりました。また戻って次の子どもに会えるように頑張りたいと思います。本当に温かく素敵な人たち。感謝します。！ありがとうございます。(H)

♥いつもありがとう (S・秀人君)

♥いつも私たちのことを守ってくれて「ありがとう」私はとてもうれしいです。(N・A)

♥父は、何を食べても「おいしい」という事がなく家でも好き勝手に生活し、とうとう入院という事になりました。お食事を作ってくださいる皆様गत、細かな配慮を頂き本当に感謝しております。おかげで病状も驚く歩みで改善しました。いつもおい

しいお食事を朝早くから夜遅く迄ありがとうございます。(匿名)

♥今から 2 年前の平成 27 年 8 月末に村のいつもお世話になっている診療所の先生の紹介で大町病院で乳腺外来の小池先生に初めてお目にかかり診察していただき 9 月に手術していただきました。その間家族の者にも親切にやさしく説明してくださいました。あれからまる 2 年余りになります。ずっと今も 2 カ月に一度診察や治療していただいています。いつも変わらずやさしく気楽に話して下さります。雪のふるころには雪の多いところから通院する私たちを気遣って診察の日をいろいろと考えて決めてくださいます。今では私をはじめ家族のものがみんなが経験の豊かなやさしい小池先生を心より信頼し先生にお会いできた事を大変嬉しく感謝しています。これからもどうか私たちのためにお元気でいてくださるよう心より願っています。(N・S)

♥夜間に脳外の先生がわざわざ来てくださってありがとうございます。ありがたかったです。(K)

♥年齢もありましたけど白内障の手術を 1 月に入り両目をしていただき、看護師さんも親切がしていただき先生の力で無事世の中が明るくなりこれからも人生明るく過ごしたいと思えます本当にありがとうございました。(市内 H 子)

♥12/27 深夜 1:30 頃救急車で来院しました。孫が鉄きちで「ワイドビューしなの」に乗りたいと愛知県から来ましたが急に発熱(約 40 度)し、来院となりましたが医師(五味先生)看護師のかたがたに大変お世話になりました。(M・英雄)



♥深松先生 いろいろお世話になりました。里帰り出産がんばってきます（Y・佳奈）

♥高木先生の笑顔での会話が患者さんの心を安心させます。看護師さんスタッフの皆様対応が良いです。これからもよろしく頼みます（I・尊典）

♥竹内先生はじめ小児科の先生方、看護師の皆様

2歳の息子がお世話になりました。5回以上熱が上がったり下がったりして、とても不安だった時竹内先生が的確に検査・入院の指示をしてくださり病院で安心して過ごすことが出来ました。1年半前にうえの子がRSウイルスにかかった時も診断していただきその時は下の子が小さく入院が難しかったので、お薬を出していただき無事なおすことが出来ました。本当にありがとうございました。看護師の皆様も優しく接してくださりありがとうございました。症状が重くなった時やいざというとき大町病院の小児科があるという安心がこれからもずっと続きますようにお祈りしています。（青島）

♥退院が決まると嬉しくて夜はなかなか寝付けず朝も早くから目が覚めてしまいました。小学生の遠足に行く心理のような。便箋の持ち合わせがありませんのでこんな厚紙で失礼します。この10日間の入院では先生はじめ看護師の皆様や清掃、シーツの交換等身の回りの世話をしていただいた方々、隅々まで気を使っただき本当にありがとうございました。思えば締め切り3分前、受付が出来ることが幸運の連鎖の始まりでした。8月には村の検診結果で「再検査の必要あり」を受け取ったときは「厄介だから秋頃までに受ければいいのか」くらいの考えでしたが偶然できた空き時間で見ていただいて「やはりがんの可能性が高いです」といわれて手術は11月上旬しか日程が取れないと思いました。その後の検査のスケジュールもすべてこちらの希望の日程でできるという幸運も続きそして手術も無事終わり、術後の経過も順調で最短の日数で退院できるのも本当に幸運です。中でも担当の先生から「僕がいなくても他の医師も全員で状況を共有しています」といわれたときは本当に心強く身体が温くなりました。幸運の締めくくりは今日の青空でしょうか…明日は雨予報、まわりからは「あなたは肝心なところでいつもはずす」といわれてますので……。皆様の益々のご健康を心からお祈り申し上げます。11/17（匿名）



↑

【三村先生作病院祭ポスター原画】

第7回病院祭ポスター原画いただく

三村先生有難うございました



昨年開催の第7回病院祭のポスター原画を三村信英先生（初期研修医）にいただきました。守る会はこれを額装し病院内に飾ることになり、贈呈式が2月23日行われました。井上善博院長先生、三村信英先生立会いのもと守る会北村喜男会長より病院へ贈呈されました。このポスターは若いお母さん方に大変な人気があり好評です。



福寿草が病院玄関に咲きました

例年、春とともに守る会が設置している福寿草の鉢植えが今年も病院玄関に置かれました。まだ寒い大町ですが、一足早く黄金色の花 20 数輪が咲き始めました。覗いてみてください。

会費納入ありがとうございました（敬称略順不同）

橋井弘治 松尾忠久 林春美 浅見昌敏 宮永玉子 紺野桂子 小林弥生 中島満 酒井周一郎 真嶋康
志賀洋子 磯貝匡弘 松下初美 横川仁 山口綾香 山口倫子 塩入博仁 塩入優子 伊藤芳行 吉澤伸
武内元雄 最上正 渡辺逸雄 平林千恵 宮坂里津絵 伊藤甚一

団体会員

シルバーロード 木崎工房 木崎湖温泉開発 台湾酒房家郷 県理容生活衛生同業組合大北支部

会費の納入は

※未納会員の方・・・会費納入は封筒に住所、氏名を記入の上、大町病院 1 階医事課または 2 階総務課にお預けください。守る会へ届きます。年会費は個人会員 1 口 1000 円、団体会員 1 口 2000 円です。（問い合わせは高橋事務局次長携帯電話 090-4054-2747 まで）

お知らせ

第 8 回病院祭は 5 月 20 日（日）開催です

3 月 7 日の実行委員会で病院経営再建のため、病院祭予算を大幅に縮小し、野外ステージ、テントはつくらず院内でイベント等は行うこととなりました。守る会は 14 日緊急の幹事会を開催し対応を協議しました。その結果、例年と異なりステージがなく、その周辺での観客の滞留がなくなるなど不確定要素が多く、守る会からの出店要請は行わない。ボランティアで盛り上げてくださる方は自前でテントなどを用意して参加することを前提に個別に病院と協議をしていただくこととなりました。守る会として、できることを支援していくこととします。よろしくお願ひします。

守る会総会は 5 月 13 日（日）午後 1 時 30 分からです

プランターへの花うえは同日午前 9 時から病院玄関前でおこないます。